

## 加古川市立小学校における学校給食への異物混入について

1 概要 令和4年10月18日（火）に、加古川市立小学校3校の給食において異物混入があった。混入物はクロゴキブリの脚で、同じ個体の脚1本が3つに分かれ、各校児童1名の給食パンの中に混入した。

### 2 経過

18日（火）

12時45分頃 各校において、給食パンの中に異物があると児童が教諭に報告  
パンと異物を回収し保管した。

13時10分頃 1校から異物混入について学務課へ電話報告があり、15時頃まで順次報告あり。

※混入物があったことを、随時、製造事業者に連絡し、回収と調査を指示

15時30分頃 3校に納品するパン製造事業者（1者）からの納入停止措置を決定すると共に、代替え業者の調整を行う。

19日（水） パン製造事業者が混入物の分析依頼  
※全校米飯給食で、パンの提供なし

20日（木） パン製造事業者への立ち入り検査  
混入物の分析結果報告があり、クロゴキブリ同一個体の左側後脚1本が分割したものと判明

21日（金） 当該児童の保護者全員に説明と謝罪終了

24日（月） パン製造事業者からの調査報告及び対策報告  
3小学校の児童・保護者へのお詫び文書配布終了

### 3 調査結果

パン製造事業者立ち入り検査において、混入経路は、施設の隙間からの侵入、または、天井や従業員作業服、運搬物から落下が原因と判断。

### 4 再発防止策

本市が施設整備だけでなく、人的側面も含めた総合的な衛生管理の徹底と安全性の確保について厳格に指導したことを踏まえ、製造事業者が前室設置などの外部侵入対策をはじめ、上蓋設置による落下対策、人員増員での目視確認の強化徹底を図る。